平成 27 年度共同利用研究・研究成果報告書

研究課題名　和文：研究会「ニュートリノ」
英文：Neutrino Workshop

研究代表者　奥村公宏　（東京大学宇宙線研究所 准教授）
参加研究者　佐藤透　（大阪大学理学部物理学科 准教授）
梶田隆章　（東京大学宇宙線研究所 教授）
安田修（首都大学東京　教授）
谷本盛光（新潟大学　名誉教授）

研究成果概要

本研究会はニュートリノ研究に関して、理論と実験の研究者が一同に集まり、最新の情報を共有し、新たな研究の展開の芽を得ることを目的としており、2000 年より開催している。平成２５年度からは新学術領域「ニュートリノフロンティア融合と進化」（http://www-he.scphys.kyoto-u.ac.jp/nufrontier/）と共同で研究会を開催している。

平成２６年度は、梶田教授のノーベル物理学賞受賞を記念して「大気ニュートリノ」という題目で２０１５年２月２０日（土）に宇宙線研究所にて開催した。参加者は４０名で、国内のニュートリノ理論および実験の研究者によって 8 件の講演を行なわれた。講演のアジェンダは以下に記した研究会ウェブページに記載されている。

https://www.icrr.u-tokyo.ac.jp/indico/conferenceDisplay.py?confId=46

研究会では、大気ニュートリノにおけるニュートリノ振動の発見から、最近の SK での大気ニュートリノ解析、IceCube やなどの講演が行われた。梶田教授からも、カミオカンデ初期のことを話していただいた。研究会の様子を撮った写真を以下に記す。

整理番号　J01